

平成 30 年度 第 6 回理事会議事録

◇日時：平成 31 年 3 月 9 日(土)10:00～ 11:30

◇場所：仙台市急患センター 5 階

宮城県仙台市若林区舟丁 64-12

022-266-6561

◇出席者：藤巻、大柳、渡辺、鈴木（里）、佐藤、高橋、小堺、阿部、菅原、播磨、高崎、今野、及川、小野寺、金沢、武田各理事、大森監事、丸勢監事

◇欠席者：鈴木（宏）理事

◇議長：藤巻 慎一

◇書記：武田 浩子

1. 前回議事録の確認

2. 理事行動

藤巻：

- 1 月 25 日 14:00-15:00 (一社) 日臨技 平成 30 年度情勢報告会 出席
- 1 月 25 日 15:00-16:00 平成 31 年日本臨床検査技師連盟執行員会 聴講
- 1 月 25 日 18:00-20:00 (一社) 日臨技 平成 30 年度賀詞交換会 出席
- 1 月 26 日 9:00-12:00 (一社) 日臨技 平成 30 年度全国幹事連絡会 出席
- 1 月 26 日 13:00-15:00 (一社) 日臨技 平成 30 年度全国学術部長会議 代理出席
- 2 月 22 日 14:00-17:30 平成 30 年度第 2 回北日本支部幹事会 出席

大柳・渡辺・小堺：

- 2 月 18 日 医薬協プロモーション地区研修会参加

小堺：

- 2 月 18 日 登録衛生検査所監査（仙台市保健所に同行）
- 3 月 6 日 登録衛生検査所監査（仙台市保健所に同行）

3. 審議事項

【事務局】（鈴木事務局長）

- 1) 事務所の整理整頓（来期、休日に理事会を開催し、理事会前に大掃除を行いたい）
⇒承認
- 2) 予算申請項目：「事務所のオフィス什器」

用途・目的：事務所の各種書類・冊子・配布物等の整理・保管、作業環境の改善

物品：スチールラック 幅 1515×奥行 460×高さ 1795mm で 1 万円程度

スチール書庫 同上で 15,000 円程度

その他、プラケース等を購入希望 → 多めに見て 5 万円程度

⇒承認

【総務部】（高橋総務部長）

1) 平成 30 年度総会議案書の作成日程について

P・プロGRESSに依頼予定の印刷・配送の都合上、議案書の作成は 4 月上旬が期限となる。

但し、会計・監査部分は理事会での承認が必要の為、次回理事会後となる。

資料として現時点での議案書（案）を提出する。

議案書に検討が必要な部分があれば理事会での検討をお願いしたい。

また、明確な議案書の作成日程の設定もお願いしたい。

⇒GW10 連休のため、印刷・発送の遅れが懸念される。会計の年度末作業も考慮し次回理事会承認直後に入稿できるよう進める。（次回理事会予定日：4 月 12 日か 4 月 19 日）

【精度管理部】（播磨精度管理部長）

1) 遺伝子・染色体部門より宮臨技精度管理調査として精度管理を実施したいとの要望あり 要望理由概略：本分野において、腫瘍関連の遺伝子検査外部精度管理は全国的にもほとんど行われていない。県内での院内検査実施施設は 3 施設と少ないが、医療法改正などにおいても外部精度管理の重要性は高く、来年度の宮臨技精度管理調査に新設をしたい。

➤ （藤巻）専門学会ではサンプルでの精度管理を行っているところもある。日臨技でも、まだ具体的な精度管理のやり方を作成中である。

➤ （今野）重要視される部門であるので進めるべきと考える。

➤ （小堺）今後継続することを考えればコストが増えるので会員のコンセンサスを取ったほうが良いのでは。

➤ （菅原）全国でもやっていないので、情報を集めてはどうか。

➤ （大柳）遺伝子検査はデリケートな部分があるので、仮に精度管理を実施するのであればもう少し具体的な企画書（サンプルの入手方法や評価方法など）を作成し、再度検討したほうが良いと考える。

などの意見が出され、精度管理の評価内容・評価方法・評価後の影響なども考慮しもう少し部門内での検討を進めてもらうこととした。

【公益事業部】（小野寺公益事業部長）

1) 宮城県疾病・感染症対策室からの依頼内容について

梅毒届出数の急増を背景としたエイズ・梅毒迅速検査拡大への協力依頼。

現在迅速検査を定例で実施しているのは気仙沼保健所のみであるが、県内 9 保健所についても、1~2 か月に 1 回の迅速検査を定例で行いたい。年 2 回（6 月の HIV 検査普及月間、

12月の世界エイズデー)実施されている迅速検査は継続。

迅速検査を行う理由は、受検者の利便性重視。匿名で行っているため郵送は不可、迅速検査であれば1回来てもらっただけで済むという理由。

宮臨技・公益で実施している事業について説明し、定例で対応するのは難しいだろうというお話しをしたところ、退職者を紹介してもらうことは出来ないかという提案を受けた。迅速検査の採血担当の看護師は、退職した方を対象として登録制で行っている。何かあった時のために保険にも加入してもらい、その予算も確保できる。

以上の依頼内容について、対応を協議いただきたい。

なお、気仙沼保健所の定例検査については、今後継続困難であることを報告した。

⇒①退職者の紹介については、退職者の登録がないため宮臨技としては対応不可

②定例検査実施回数増加への対応について

現在の年2回の実施に加えて、1回増える程度なら協力できる可能性はあるが、これまでの状況から考えて、平日に行っても受検者増にはつながらないのではないかと。実施回数を増やす必要があるのであれば、休日の実施を提案することとなった。大柳副会長も入り、対応していくこととなった。

【会計部】(今野会計部長)

1) 修正平成31年度予算案(資料提示)

変更点：これまでの実績を鑑み、収入からは雑収入、支出からは諸謝金を変更

賛助会費変更と賛助会員数の変更 2万円→3万円 40社→45社

⇒承認。(藤巻)来年度以降、事業計画から予算案の作成を行う。

2) 会計監査日と同日の理事会で日程調整

⇒承認(次回理事会予定日：4月12日か4月19日)

4. 報告事項

【事務局】(鈴木事務局長)

- 1) H31年度 賛助会員募集案内(新規募集を含め108社に送付・HP掲載)
- 2) HP更新作業(日臨技関係、各種案内、入退会手続き)
- 3) 会員からの問い合わせ対応(検体採取講習会について)
- 4) 3月29日(金)平成30年度東北臨床検査技師会代表者会議開催予定(宮臨技から藤巻会長と齋藤元会長の2名出席予定)
- 5) 日臨技学術奨励賞「優秀論文賞」「特別奨励賞」推薦について、三役で協議し該当者なし
- 6) 医学中央雑誌刊行会へ会誌送付
- 7) 乳房超音波技術講習会「問い合わせ」対応(宮臨技事務員)→日臨技・宮臨技関係以外は事務所 TEL・FAX、宮臨技アドレスを登録しないよう協力をお願いする。

【学術部】（小堺学術部長）

1) 前回決定事項の進捗報告

○2019年4月20日開催の生理検査部門研修会（心臓エコー）についてはGE社に協賛依頼及び、趣意書を提出。

○2019年1月19日の生理検査部門研修会（心電図）にてGoogleフォームを用いたアンケートを実施。155名参加して21名からのアンケート回収（14%）。

→2019年2月2日の脳波研修会にて実施方法を変更し実施し、81名参加して33名からアンケート回収（41%）。今後もこのスタイルで実施する予定。

○部門ミーティングの実施について

今年の研修会年間計画及び精度管理についての企画会議を実施。

一般、病理・細胞診、遺伝子、生理、血液、生物化学は実施済み。

微生物、輸血、臨床検査総合は随時実施してもらう予定。

○学術規約の見直し

学術部で協議予定。現段階で報告できる内容はなし。

2) 宮臨技研修会、共催（企業含む）企画開催履歴（2019年1月19日以降）

※下線は宮臨技共催、参加者数は会員のみ

企業協賛研修会は**太字記載**

2019年1月19日 生理検査部門研修会 155名

2019年1月26日 微生物検査部門研修会 69名

2019年1月26日 第18回東北臨床感染症研究会 13名

2019年2月2日 血液部門研修会 49名

2019年2月2日 生理検査部門研修会 81名

2019年2月9日 遺伝子検査部門研修会 49名

2019年2月9日 第24回東北感染症研究会 15名

2019年2月16日,17日 平成30年度認知症対応力向上講習会B 20名

2019年2月17日 輸血検査部門研修会 34名

2019年2月23日 第5回 宮城県検査から診断治療を考える会 12名

2019年2月23日 生物化学分析部門研修会 43名

2019年3月2日 日本消化器がん検診学会東北支部

超音波研修委員会 第14回東北セミナー 72名

3) 宮臨技研修会、共催（企業含む）企画開催予定（2019年3月9日以降）

※承認済の研修会、下線は宮臨技共催

企業協賛研修会は**太字記載**

2019年3月9日 平成30年度 宮臨技精度管理報告会

2019年3月9日 平成30年度 宮臨技精度管理研修会

2019年3月16日 社のみやこ臨床化学研究会4t h ～第3回～

2019年3月17日 動脈硬化セミナー／第7回東北 CVT の会

2019年3月23日 病理検査部門研修会

2019年4月20日 生理検査部門研修会

2019年5月25日 一般検査 フォローアップ研修会

4) WiFi 顕微鏡デジタルカメラシステムについて

血液部門より WiFi 顕微鏡デジタルカメラシステムの購入について相談があった。まずは試用して、その結果より購入が適当か判断したい。血液以外にも病理・細胞診、一般検査からも購入に賛成する意見があった。

5) 遺伝子部門アンケート調査結果使用について

第51回みやぎ医学検査学会でアンケート調査結果を用いた演題発表を検討しているとの申告があった。別紙の通り、アンケートには発表等で使用する旨は記載してあるので許可する方針。

【公益事業部】(小野寺公益事業部長)

1) 平成31年度検査と健康展について

開催日時: 11月9日(土)

開催場所: イオンモール富谷を仮予約

2) 白石市健康福祉まつりについて

来年度から『健康福祉まつり』の健康がなくなり『福祉まつり』となることに伴い、昨年まで実施していた健康イベントについては行わないこととなった。

3) 宮城県 HIV・梅毒検査支援事業について

2月20日、来年度の検査対応等について宮城県疾病・感染症対策室との打ち合わせを行った。

【会計部】(今野会計部長)

1) 平成31年度予算案を鈴木税理士へ送付→理事会までに修正部があれば再送する。

4月第一週をめどに決算を算出→鈴木税理士へ送付→修正点がなければ、第二週(週後半)～第三週(週前半)をめどに監査をお願いしたい。

【第51回みやぎ医学検査学会】(播磨理事、小堺理事、高崎理事、藤巻会長)

1) 学会テーマ

「私は臨床検査技師2」

～主体性×多様性×可能性～

※詳細は第1回実行委員会議事録提出あり

2) 実行委員の選出

大会長: 藤巻慎一、実行委員長: 小堺利恵、副実行委員長: 高崎健司、事務局長: 播磨晋太郎 他、実務委員を含め計17名

3) 趣意書及び学会案内・演題募集を送付

2月の定期発送にて送付。趣意書は賛助会員へ送付。

4) 抄録集が6月10日までに、各施設へ届くように原稿の締め切りを5月8日までとす

る（スケジュール参照）。

- 5) 一般演題の目標数を 25 題としてスケジュールを組んでいる。抄録集の原稿の入稿日を考えると出来る限り一般演題の募集延長は行わないようにしたいので、各施設への協力をお願いします。
- 6) 学会企画は以下決定または調整中
 - 特別講演
 - 教育講演
 - ランチョンセミナー30分×2本
 - 認知症企画 検討中
 - RCPC

次回理事会予定 平成 31 年 4 月 12 日(金)または、平成 31 年 4 月 19 日(金)で 後日決定

以上

平成 31 年 3 月 9 日(土)

一般社団法人 宮城県臨床検査技師会

会長：藤巻 慎一

監事：大森 智子

監事：丸勢 共子